南米日報

発行所 伯剌西爾時報社
聖市ファグンデス街一九六
電話七一四六七〇
購読料 一ヶ年 六十針
半ヶ年 三十針

珈琲 サントス四號 十キロ 三四、九〇〇 リオ七號 二四、五〇〇
為替 電信 四、六〇 郵便為替金 五、五〇 普通 来一九、六九 請求 七九、七二〇

大命再び近衛公に降下

近衛公謹んで拝受し 直に組閣に着手

【東京十七日發】十七日、近衛公に再び大命降下し、近衛公謹しんで拝受した旨、情報局から次の如く發表された

十七日宮中よりお召の電話に接した近衛公は午後五時〇五分宮中に參内　天皇陛下に拝謁仰付けられ組閣の大命が降下された、近衛公は暫しの御猶豫を乞ひ奉り御前を退下、別室で木戸内府と會見、同五時四十五分宮中を退出した

總理大臣 前官禮遇者招き 緊急重臣會議開催

【東京十七日發】十七日定例參謀會に於て、陸軍大將、阿部信行大將、米内光政大將、原嘉道枢密院議長等の重臣を招き重臣會議を開き再び近衛公を推す事に決定ち奉つて午後三時三十分表御所に於て、天皇陛下に拝謁仰付けられ重臣會議の結果に基き、近衛公が適任である旨謹んで奉り御前を退下、別室で木戸内府と會見、同五時四十五分宮中を退出した

内閣全參議 辭表を提出

伊藤内閣情報局總裁より近衛内閣總辭職の說明を聞いた後、全參議は辭表を取纏め近衛公に提出した

内閣四長官 十七日辭表提出

【東京十七日發】近衛内閣總辭職後、富田内務次官、村瀬法制局長官、鈴木企劃院總裁、伊藤情報局總裁の四長官は十七日、近衛公の手元に辭表を提出した

近衛公 平沼男と要談

【東京十七日】近衛公は大命拝受後、午後六時平沼騏一郎男を訪問、要談した

【號外再錄】

外相に重光氏就任？ 平沼、東條、及川三氏再入閣か

【東京十七日發】（AP電）再び組閣の大命を拝受した近衛公は前内相平沼男其他と緊急會談を開き、急遽内外情勢に對處並に的確に組閣の必要あり、今閣員の顔觸れ決定次第發表せらるゝ筈であるが平沼内相、東條陸相及び及川海相は再び入閣するものと見られて居る、なほ近衛公は斎藤内閣自體の發展について考慮中であるが、これによれば、今回英國から歸朝した重光葵氏が外相に就任するであらうと

近衛邸に入る

【東京十七日同盟】外務省斡旋の斎藤良衛氏は、十七日午後七時廿分荻窪の近衛公邸に入つた

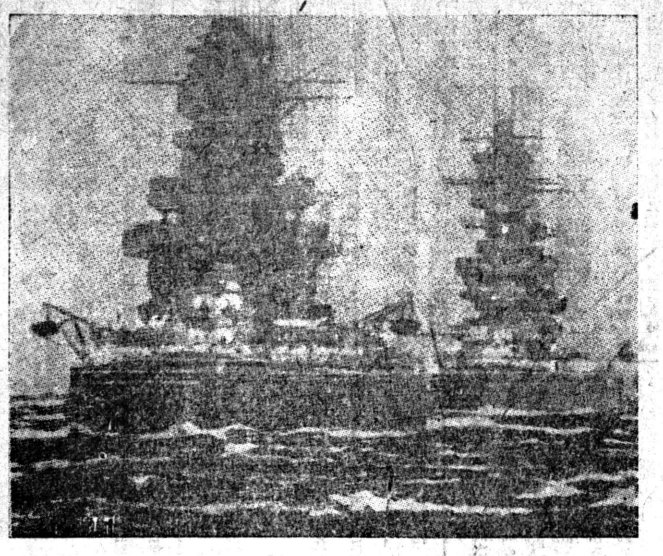
マニラ港船舶は燈台附近で指圖仰ぐ

マニラ港に機雷敷設

【ワシントン十六日同盟】米海軍當局は十六日マニラ灣の船舶統行に關し、次の如き特別警告を發した、マニラ港スビックベーに機雷を敷設したので、マニラ港及びスビックベー入港船舶の航行は危險である、一般船舶のマニラ港出入には嚮導なる艦艇を附すると共に、スビックベー入口の海軍要地に出入する場合は嚴重する、之に關し水路部當局では將來晝間時間に限つて許可する、マニラ灣に入港せんとする船舶はラモン島燈台附近の地點で一應停船し、海軍捕獲艦からの指圖を待たねばならぬ、一方出港船舶はマニラ港務部長から航行に關する指令を受けなければならない

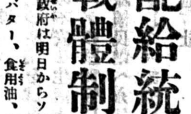
太平洋の三島嶼 米が海軍基地に使用

【ロサンゼルス十六日同盟】第十一海軍區司令部は、十六日、太平洋上左記の三島嶼を八月以降新海軍基地として使用する旨發表した、ミッドウエー島、ジョンソン島、パラミラ島



世界無敵と言はれる帝國新主力戰鬪艦の偉容

米太平洋艦隊活動に 帝國海軍が重大關心



【東京十六日發】（U.P電）米太平洋艦隊の活動に關しては、日本海軍當局は非常な關心を拂つてゐる、日本艦隊はアリューシャン戰場よりハワイ諸島見張に當り特に米國太平洋艦隊の活動に對し關心を持つてゐるが、米國太平洋艦隊の一部が大西洋に移動を行つたが、それは

ソ聯が食糧配給統制 愈よ長期戰體制準備

【モスクワ十六日發】（U.P電）本日、ソ聯政府は明日からソ聯及び工業製品の内主にパン、穀物類、砂糖、バター、食用油、肉、織物及び皮革類の統制配給實施の旨布告し、愈よ長期戰の準備にとりかゝつた

非常時局突破に 近衛公は唯一の人物

大命再降下

【東京十七日同盟】國内體制整備强化のため第二次近衛内閣の總辭職が斷行されたのが十六日夜九時、それから廿四時間一傑の注目が數々

昨日午後五時半頃、近衛さんの長身が直れて後繼内閣の首班として全國民の前にクローズ・アップされた、閣議に疲れた近衛さんは十七日朝來官邸西郊荻外莊の奥深く靜かに想ひを凝らす裡に宮中に開かれた重臣會議の結果、公が後繼内閣首班に決定、お召しの電話に接した近衛さんは午後四時卅分、白雪の門に濺ぐ決意の色も固く愛用車を驅つて甲州街道を突走、五時五分、宮中に參内した、斯て半日の那邊は俄然緊張から動、未曾有の非常時局突破を目指す第三次近衛内閣の組閣が初められたのである、三度び出馬した近衛さん、それは未曾有の我が非常時を物語ると共に、近衛公の才幹を證するものに他ならない、我が政治史に於ても三度び總理の印綬を帶びた者は明治の元勳伊藤博文公、桂太郎公二人を數へるだけで、西園寺公すら二度であつた、然も近衛さんは今年取つて五十一歳と云ふ若さ、透徹した英智に惠まれ、剩へ五攝家の筆頭と云ふ名門に生れてゐるだけに名利に恬淡たるものがあつた、公がとゝもすればあつさりし過ぎるのは一にこの點であるが、近衛首相としての功績は昨秋の三國同盟成立を初め、日華基本條約締結、大政翼賛會結成等、枚擧に暇なく、公こそ總ゆる點から云つてこの非常時局を突破し得る唯一の人物であらう、良心的な鼻筋、白雪の面差し、公に對する國民の人氣は高い

太田耕造氏 平沼内相訪問

【東京十七日同盟】貴族院議員太田耕造氏は十七日午後七時廿分西久保の私邸に平沼内相を訪問、要談した

獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か

【ロンドン十五日同盟】米海軍省十五日發表に依る六月中の商船擊沈噸數は三十二万九千二百九十六噸と本年一月以降の最低記錄を示してゐるが、尙且一日平均一万噸以上であり、依然として危險線を脫してゐない、開戰以來の擊沈總噸數は英國の發表に依つても七百十一万八千百廿二噸と開戰直前に於ける英國保有船舶の二分の一に達してをり、これに損傷を受けたもの及び普通の濠難に依るものを加へればその損失は恐らく千万噸に近くなる、故に今後數ケ月の推移は極めて重大である、獨逸は今後も潜水艦と爆撃機を併用して一層徹底戰を强化すると觀られるが、大西洋濠戰の推移に重大影響を與へるものは米國の態度ソ獨戰の成行きである、米國がアイスランド、米國間の濠上輸送の護衛を實施する意圖は英國にとつて頼もしい有利となるが、これが實現には米國は小艦艇を太平洋から回航しなければならない、これが實現は相當困難と觀られるので、然るとすれば英國はアイスランドの足掛を失つただけ不利となるのではあるまいかとの觀測も成立つ譯である、英國は獨ソ戰に

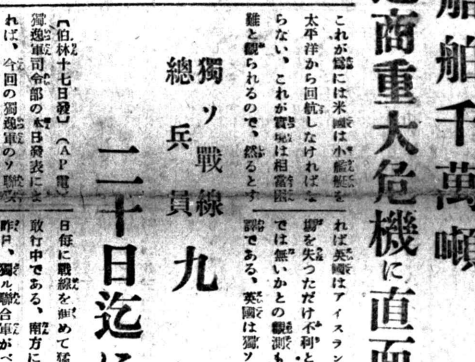
【伯林十七日發】（AP電）獨逸軍司令部の本日發表によれば、今回の獨逸軍のソ聯侵攻は有史以來未曾有の大戰線を展開、北はフインランドのソ聯國境、北極洋岸より南はルーマニヤの黒濠岸に至るものであり、軍隊の數また古未曾有の數に上り九百万に上る兵員が戰つて居り、獨逸軍は其全線に亘り大戰果を擧げ日毎に戰線を擴めて猛進撃を敢行中である、南方に於ては昨日、獨ソ聯合軍がベッサラビヤの首都キシネフ市を占領、市スモレンスク市を占領した獨逸軍は二十日迄にモスクワを陷落すると豪語してゐる

獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か

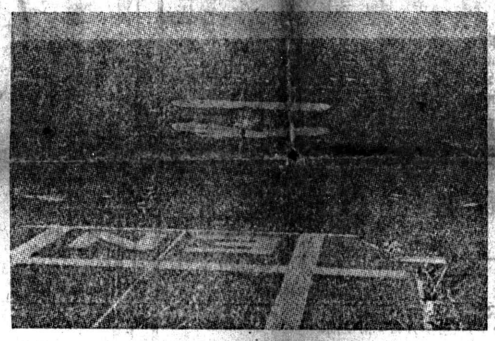
【東京十七日同盟】平沼内相と會談した近衛首相は、會談約五十分にして平沼邸を辭去、午後七時五分荻窪の私邸に入つた

近衛首相 平沼内相と會談

太平洋上を進む 中の米艦艇巡洋艦シカゴ號 →



獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か



ソ聯海軍の死命抑す レニングラード 陷落目睫に迫る 獨軍百キロ地點へ進撃

【ロンドン十六日同盟】獨軍精鋭の猛攻に、ソ聯北西戰線は危殆に瀕し、獨軍はレニングラード百粁の地點に迫りつつあると傳へられる折柄、ロンドン濠軍事專門家は次の如き觀測を下してゐる、レニングラード陷落は陸上作戰に關する限りソ聯側にとつては致命的打擊とは斷へないが、海上作戰から見ると其は國家にとつては一切の危險を避けて通つて自濠に達し得ることとなり、新くてソ聯濠軍は殆どその使命を全せられることとならう

◎近衛内閣總辭職の報は米國朝野に大衝撃を與へ、政府筋方面にはあり得べからざることとして信じない者もあると傳れてゐる、ウエルズ次官が記者團に洩した處によれば、强力なる日本軍部の壓力が内閣を倒したものであらう、何れにしても米國にとつて重大關心事であり、ルーズベルト大統領は近衛内閣の辭職迫つたことを眞に遺憾としてゐたと

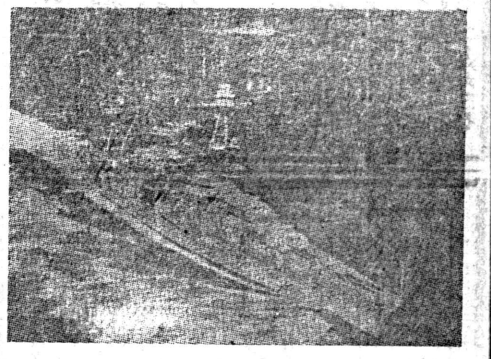
◎チヤーチル首相は、ハイドパークに於ける演説の最後に於て、英空軍はこれから獨伊に對し本格的な猛空襲を實行すると獅子吼したそうである

◎カムチヤツカ及び日本濠方面、ソ聯領濠附近が危險となり日本貨濠の航行に不安を感じてゐる

獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か

獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か

獨ソ戰線 總兵員 九百萬 二十日迄にモスクワ占領か



獨ソ軍 スモレンスクへ進出

【維青十六日同盟】ソ聯情報局は十六日、獨ソ兩軍がスモレンスク地區に於て激戰を展開中と發表、獨軍がスモレンスク附近まで進出した事實を確信したが、之は獨軍が從來進撃されて來た進出地點を更に八十粁近く突破し防禦戰を突破進撃したことを示すもので注目されてゐる

米海軍豫備兵 召集解除を無期延期

【ワシントン十六日同盟】米海軍當局は十六日、現在軍務服役中の海軍豫備兵は非常事態存續期間中豫備役が終了しても兵役義務を解除されない旨を同時に發表された

太田耕造氏 平沼内相訪問

【東京十七日同盟】貴族院議員太田耕造氏は十七日午後七時廿分西久保の私邸に平沼内相を訪問、要談した

二人草三郎（百六十一） 山の一つ家（六）

小堀甲雄 小川倩霞

「夜道ア何ともねえだが、はア、明日の米と絕れべえと思つたで、俺い大急ぎでもつて來たが、德兵衛爺さん酒アまだあんべいね」

外から下男らしいそのづんぐりむつくりした男が云つた

「おう、あるだ、あるだ」

中から手下が、

「爺えはアあつたで、大助かりでのう、今はア晝盛の眞最中だアよ」

「へえ、ま、そらはアえかく豪儀な事だアの——餘り寒いで、俺も一杯御馳走になるべえと樂しみにして來たが……そんだら旦那樣も御新造もはア未だお寢みなさんねえで、そこに起きてゐさつさるだアね——」

「あゝきのさつさるだ、ゐさつさるだよ——旦那も御新造も未だお寢みどころかやねえだはッはッはッ、旦那樣は、はアゆつくり高見の見物でのうそれから御新造樣は、お孃のお膳の上にな——」

「しッ、餘計な事を云つてゐずに、早く事片附けろい」

爺の首領が、ぎろりと睨んで空を切るやうに顎をしやくつた。

「た、何んと云つたなアね今德兵衛爺さん——」

「い、今、開けてやると云つただアな、待ちやや、待ちろ今開けるで」

「さうげ——俺いはア亦、德兵衛爺さんが、自慢の村芝居へ出た時のほらよ——何んやら云ふ山賊とやらのこわいろを使つたと思つたにさう〳〵、熊坂長範よ——」

「閂をぬかすぞい——さ、待ちろ、開けるで——」

そつと戸の内側へ寄つた手下が、目釘を舐めてズカリと山刀を引拔いた。

「開けてやるぞ、地獄の蓋を——それッ、野郎！」

がらり戸を引開けざま、叫び聲諸共山刀が、折柄の月の光をぎらりと照り返して、爺と戸の開いた空間を割り裂いた。

「うわッ！」

「わッ……」

魂ぎる聲が、二度、續けざまにした。

吾伴の體が横へ何物かに力任せに拂ね飛ばされてでんぐり返り、同時にその空を斬つて出た手下が、我れと力負してダダッと廣へのめつて行く後から、その尻を力任せに蹴り付けられたのだ。

「う、うゞゞ、土百姓の癖にお、乙な眞似をしやがつて——」

危ふく踏みこたへて身を立て直した手下がさう叫びざま

つさるだよ——旦那も御新造も未だお寢みどころかやねえだはッはッはッ、旦那樣は、はアゆつくり高見の見物でのうそれから御新造樣は、お孃のお膳の上にな——」

「しッ、餘計な事を云つてゐずに、早く事片附けろい」

爺の首領が、ぎろりと睨んで空を切るやうに顎をしやくつた。

「た、何んと云つたなアね今德兵衛爺さん——」

「い、今、開けてやると云つただアな、待ちやや、待ちろ今開けるで」

「さうげ——俺いはア亦、德兵衛爺さんが、自慢の村芝居へ出た時のほらよ——何んやら云ふ山賊とやらのこわいろを使つたと思つたにさう〳〵、熊坂長範よ——」

「閂をぬかすぞい——さ、待ちろ、開けるで——」

そつと戸の内側へ寄つた手下が、目釘を舐めてズカリと山刀を引拔いた。

「開けてやるぞ、地獄の蓋を——それッ、野郎！」

山刀を下段に振り廻つたその空氣をバタ〳〵と二度三度貪り吸つた次の瞬間、手から山刀がバタリと落ちるや、體がのめり〳〵と後へ反りかへつて、悠然と、この間の總大將大自然の一部分に化してもるかのやうに、どさりと一の手下が仆れた。その音を聞きつけて、

「おう、總八、殺つつけたな米が來たのなら、早く蹴をかけとお頭が仰有るぜ、万事整を揃えてからの上のことよふッふ」

さう云つて一郎二の手下が、のつそりと戸口へ現れた。

對ソ外交轉換を反映
中共が重慶へ接近工作
重慶七ヶ條の要求提示

【南京十七日同盟】當地への情報に依れば、中國共產黨は最近重慶側に對して國共統一戰線の再確保を提議、これに對し重慶側は中共代表周恩來を招して左記七ヶ條の對中共要求を提出し、右條件を承認すれば中共側の申出でに應ずる旨回答したと傳へられる

一、重慶の抗戰、軍令に關する絶對服從
二、中共の軍隊は當分の間現在の地區に駐屯すること
三、反動活動、反動宣傳の停止
四、共產軍の擴張防禦への夢想、並びに對日軍事行動の積極化
五、重慶軍に對する敵對態度の停止
六、一九三七年の國共關係共同抗戰宣言中に於ける中共の任務履行
七、毛澤東、朱德の重慶訪問

周恩來は右重慶側の要求條件を直ちに參謀會に傳へ、中共を含む統一問題に關する從來の交涉經緯を報告中と傳へられるが中共が重慶に對する從來の交涉態度を改變して重慶側と再び接近工作を開始した點は、第三インターの指令に基き延安の對ソ外交轉換、英ソと重慶の軍事協力の擴大化の情勢に鑑じて中共の地位を安定し實力擴大を企圖したものと觀られる

佛教團體が
興亞の英靈冥福祈る

【東京十七日同盟】興亞の聖戰に殉じた日華兩軍將士の「英靈追悼の意義」の講演に關して、東京、儀

北支棉
十六年度收穫豫想

【北京十七日同盟】北支棉十六年度收穫豫想は、約三百萬ゲイクルで十五年度に比し、十八萬餘俵の增收が見込まれ、一時激減された本年度北支棉の收穫も順る樂觀されるに至つた

日華經濟協議會
十七日　解消に決定

【京十七日同盟】日華經濟協議會は　去る昭和十三年三月成立以來、北支經濟、產業關係に關する高級問題調査機關として活躍して來たが、各方面に於ける機構の整備や擴充と共に、興亞院及び河北蒙疆連絡部の發展的解消等之段樂觀の下に、十七日午後六時から九段會館で催された、宮城副總裁、國歌奏唱、聖壽太子十七條憲法唱和の後、日華式挨拶あり、次で中華民國大使館經濟參事官、大久保東京市長等の挨拶、十村經濟部長の「日華經濟提携の經過」と題する講演があつた後、午後八時散會、尙同會は本日の總會を以て解消する事に決定した

蘭印へ勇立つ少年
實習生雇入れに開いた道

【東京發】南進日本の先驅者として雄飛する少年達のために蘭印（の道がひらく筈だつた今日、その存在意義は殆ど消滅したので、日、日蘭協議の結果、十七日を以て解消する事に決定した

海鷲
〝兩河口〟を痛爆

【○○基地十七日同盟】中支戰區報道部發表

航空部隊長の率ひる海軍航空部隊は、十六日午後敵飛

生糸を需めるブラジル市場
（四）

駒すれば途は通ずる、一九四〇年のハバナ第米會議以來兩國相互間に親善と一種の近隣主義の基礎に動く機運は熟したようだ、その好例はアルゼンチン、伯國間の通商協定であつて、追つては兩國間に自由主義關稅をも設定されようとしてゐる、一九四一年四月二十一日には伯、智兩國も成立した、ブラジル、パラグワイの貿易協定も出來た

日本が對中南米に物物交換の叫ばれる時期は遠々と過ぎ去りつゝある、ブラジルに對しては其の方面全く不可能であり、歐アルゼンチン、智利にしても市場はあまり君ばしきものでは無い

五二コントスとあり、邦貨一千万円を越へる、而してその數量は九三七噸、それを一九三九年の實績に當ると一一二、四四〇コントス（二千五百万円）となりブラジル國の絹糸需要及それに加工する設備は現在のまゝで既に吾等の目指す三千万円を內包すると云ひ得るのである

最後に生糸を需要する客觀的條件がある、之は相當に重要な役割を持つものであり、特に讀者の注意を促す點に次節に項を更めて書く事にする

（三）

中南米諸地域は這次戰爭により歐洲諸國を實質的に失つた、此の點に於て最氣的に極めて大打擊をうけたのであるが、

以上邦貨七十六万円による輸入は綿製高關稅（衣類は一キロ當り四三六ミル—八十七円、ビースグッヅ等は二百ミル—約四十円）を乘り越えて輸入されるものでそれだけ高級品だと言ふ事になるが、吾一吾等の手で此地製品を伯國產業として國內の起業に參加し、技術と機械とを實つて出れば此項に使用される原料生糸は日本から輸出し得るのである、殊に伯國の內產業として輸入を防止するに足るものが出來るとせば、その數要七十六万円に止まらざるはもちろんのことである

尙、私はブラジル生糸市場の現在を一九三九年輸入五百三十万円の假定に置いたが此の數つて一九三三年を見るとその年の輸入は五〇、二

我が精銳と關ふ陸軍將兵だけに常に靴を背負つてゐるこれで、その像定の良即もでもきる

入荷硫酸銅
が着きました

多少に拘らず御用命の程を

各種肥料及種子
農藥品一般

聖市　濱岡商店
新小貨メルカード川側

CASA HAMAOKA
Rua Carlos Garcia, 1-3
C. Post. l, 993 - Tel. 2-7581
São Paulo

南米随一として知られてゐるマツサージ並に

名灸と鍼術

マリーア・アントニア街三三一（サンタクルース線）　一部マツサージスト　藤谷八郎

Casa de Saúde
DR. DANELUZZI
P. Prudente

業外線、小兒科專門
ドトール　クワベルチーノ
ソロカバナ線
プ・プルデンテ市
プ・プルデンテ病院
（片岡ホテル側）

ソロカバナ線地點に於ける純ゼの病院
サウーデ病院
ブ・プルデンテ市
ブラッサ・ダ・パンデイラ（銀行）

聖市ブローニヤ街三番
電話　二・六八四九

淺倉齒科醫院
R. da Gloria, 352 S. Paulo
Largo de S. Paulo

高級白レグホーン

初生雛　種鷄は本養鷄場より賣
任を以て直接分讓致します

Dr. M. TOMITA
MAYRINK
ソロカバナ線
サンパウロ

サンタアメリア大養鷄場の種卵

種用のお方は毎月第一、第二火曜日に聖市ニッポン・パンティランテ產業組合に出張致して居ります。又は同組合原田商務殿に御相談下さい。尙、種鷄用大型青銅色七面鳥優良純御希望の方は御通知致します。

現住同組合員各自に飼育してゐますので御檢分下さい。

東山銀行

社告

種特時下益々御清祥之段奉賀候、陳者弊社各外交員を當商の地に差し向け居り候間宜敷御配意の程御願申上候

◆聖市內　菊地　鐵彌
◆マルチノポリス、プ・プルデンテ、ア・マツシヤード方面　茂木源太郎
◆プ・ウエンセスラウ、ピケロビー方面　阿部輝雄
◆サント・アナスタシオ方面　高橋朝太郎
◆ラピンニヤ方面　田代重守
◆マリーア、ペラクルース、ガルサ方面　本多彬
◆ポンペイア、サンターナ方面　本多聖
◆サントス、ジュキア線、サントス市方面　大西武雄
◆パウルー方面　川崎辰男

印刷物廣告外交員

◎ガルサ、ペラクルース、マリーア、ポンペイア、アベン町方面　尾山龜吉（マリーア支社員）
◎ノロエステ線各驛　龜井義一（レンス支社員）

昭和十六年七月
伯刺西爾時報社

家庭藥箱配布再開

奧地在住の御家庭の爲に　創作しました本會發賣家庭常備藥箱は最も必要な藥品、器具、廿三種を簡單に持ち運び出來る攜帶用箱に申揃へてあります。各位の御好評により第九回配布を開始しました。但し配布數に限りがありますから　早く御申込下さい

家庭常備藥箱

壹箱代價四拾ミルレース（送料共）
（壹箱正價九拾ミルの處本會にて五拾ミル補助）

御申込の時は姓名、住所を御明記下さい。

一九四一年七月拾六日

聖市サンタクルース街三九八
在伯日本人同仁會
DOJINKAI C. P. 2970 S. Paulo

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社

（貨物船に付き旅客運送は御手控から御斷り申上候）

往航　極東ー紐育ー南米ー定期航路
復航　南米ーニューオルレアンスー羅府ー極東
太平洋岸、フイリピン行荷物積送引受申候
使用船　船齡若干新造優秀貨物船

往八月　日　春日丸　山里丸
復八月　三十日頃

往八月　八日頃　山浦丸　丸月山　丸彦山
復八月廿九日頃

往八月　一日頃　山霧丸　丸風山
復八月

サントス市　JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica 22 Telefones, 4694 e 5107 Santos
聖市　L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 - Fone. 2-7125 - S. Paulo

Inscrip ão no. 12 no Registro Geral do Immoveis da Comarca de Londrina na forma do Decreto-lei no 3079 de 15 de Setembro de 1938

CIA. DE TERRA NORTE DO PARANÁ

Rua São Bento, No. 329. 8 and. Tel. 3-4561
Caixa Postal, No. 2771 - São Paulo

珈琲の植付と　將來性の確保る
國際植民地の眞價は　勿論
現代未曾有の發展振りと
結々神掛ける最大人氣の殺到は
伯國の何れの處にても絕對に見られぬ
斯樣な永住的幸運の地を
見もせず　知りもせぬ者は
これこそ明盲と夢と言ふの外なし
現に本年度の入植者數が
世界三十ヶ國の人種を交へて
何んと一千家族を突破せんとする
之等過半は入驛以內に移住される
目下八驛より十驛までのみで山林の
伐採が三千アルケーレスとは
誰れも眞實とは思へまい
疑ふより實地の視察を試みるがよい
オーロ・プランコの不安な生活よりも
オーロ・ベルデの堅實性に着眼されて
今や二十二金の國際植民地へ永住の
決心と奮發を以て一家安定の道を歩め

北パラナ土地會社
日本人總代理人　氏原彥馬
ロンドリーナ市中央事務所　郵函一五
Londrina, E. F. S. P. P. - Estado de Paraná

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.

（The Yokohama Specie Bank, Ltd.）
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal, 380　Rio de Janeiro

橫濱正金銀行
リオ・デ・ジヤネイロ支店

▼鄉里送金
御鄉里への御送金は送金人一人受取人一人に付き每月二コント迄御取扱せられます。送金御依賴の五分（五%）は御匿への御送金額中より差引き申受けます。鄉里受金銀行は當行管理地上特約銀行に限ります。尙ご不明の點は當行へ御申越下さい。取扱から御着迄相當の日相違も一般の場合御送金とは關係のないものであることを御承知置き御願申上げます。

▼伯貨預金
定期預金　一年以上　年三分半
別段預金　六箇月以上　年二分
外に當座預金（小切手）も御便宜御取扱ひ致しません

KANAKAO S/A

肥料、農具
藥品、ニカワ

カナカオ化學工業株式會社

サンパウロ市テオドロ・サンパイオ街二七六番
郵函　二一八六
電話　八・二五八七
ブラ・デ・ミランダ街一七
電話　二・六六三七

聯邦農務省御用　聖州農務省御用

果樹苗

セントラル線モデラ驛　郵函三四
本多果樹園

風呂及釜

ブリキ細工
（當會は專店數に限る關係上總ての御注文に應じ兼ねます　駒場アリキ店
ランデ・デ・サルゼーダス六七）

會計事務員募集

▼年齡　二十歲乃至三十歲
▼葡語會計（法定帖簿）事務の出來る人
▼算盤の出來る事

右至急入用に付御希望の方は履歷書持參本人の御來談を乞ふ

◎面會時間＝每日午後一時より四時迄

サンバウロ農產物商事會社

聖市アニヤンガバウ街一〇九五
（中央メルカード近く）

Produtos Agricolas Ltda.

SEREAIS POR ATACADO
Rua Anhangabaú, N.os 1095 e 1103
São Paulo

夫百太郎儀豫而病臥加療中の處養生相不叶遂に去る九日午前九時於自宅永眠致し翌十日午後二時出棺グワララペス墓地に埋葬仕り候間此之段夫生前の御交誼を拜謝し辱知諸彥に謹告仕候

尙葬儀の際は御多忙中遠路態々御會葬被下且又御過分の御香奠御弔花御弔電を賜り厚く御厚情申上候
實は一々拜趨御禮申上可筈の處乍略儀紙上を以て御挨拶申上候

昭和拾六年七月十五日

ノロエステ線グワララペス市

妻　瀨ノ上スエ
長男　保生
右妻　賀代
次男　顯之輔
三男　治安
親族　和氣增太郎
宮本芳之
右妻　美可
黑田利佐市
米田一郎
和氣幹治
馬場吾一
他在日本親戚一同

外交員募集
優遇す

月賦販賣開業御披露

弊商會事今般左記に事務所を開設し、洋服、婦人服、子供服、その他身の廻り品一切の月賦販賣の御聯めに應ずる事となりました

申す迄もなく多年この方面に經驗を有する專屬裁斷師を聘し仕立の優美、迅速なるは勿論、外國製品の輸入及內地工場と直接連絡を保ち絕對確實、安價に然かも誰方樣にも容易に御取引願へる仕組となつて居ります

一度御來臨の上御利用切に願ひ上げます

昭和十六年七月十五日

聖市オンゼ・デ・アゴスト街
三〇二番　三階二二號室
㊂丸三商會
販賣主任　清本徹雄

執政官の抱負實現へ

堅實な州内四十の農學校設立

〜專門農業者養成

コスタ執政官はかねが〻農業立國である當國の農業を醵極的に發展助長せしめるには專門農業者、乃至技術指導者の養成が最も急務であると確く計畫中であつたが、近く實行安當に命じてその農業の發展に就ると、伯國六日リオより空路任地に向つた

○

十六日朝、來航ブラジル號で二十名のチリー領生徒がリオに到着した、右はチリ・サンチヤゴ大學農科、醫學科、工學科の學生でサンパウロ州を見學視察し農業關係書を計畫に來伯したもので、ダアルガス大統領とも接見の榮であると

○

奥ソロ線新興都市某產業組合中野（假名）は、自分の意志が通らぬとて暴れ出し同組合員瀧山（假名）を柱宇に寢つて掛り喚き散らして狼藉の末年寄の瀧山はメーザの角で頭を割られ、血を流した騷ぎに目下邦人ホテルで加療中

○

當地で中央線食堂車の數名の給仕人を使役してゐたが、最近十二名の食堂經營者が競走人札の結果現ソロカベナ線食堂車經營のセバスチョン・アレアス氏が落札し、近く同線にお目見得することゝなつた

外國人登錄延期決定！

……明年一月三十一日まで

國際の如くダアルガス大統領に提出された外國人登錄に關する法令は、去る十六日開大統領の承認を得、一九四二年一月三十一日迄登錄期間延期と正式決定した

印象的な畫風……〝

觀覽者一同齊しく絕讚

好評の上永井畫伯個展

四月以來リオ市滯在中の上永井正雄伯の個展は、昨十七日より同市藝術協會展覽室に開催されたが、實業の部ベリーで十五時間位の遠い精進を續けた氏の、近代東洋感覺を盛つた印象的なフランス畫風の傑品は、觀覽者一同齊しく絕讚を惜しまなかつた

會は開會伯は個展開催に先ち去る十日伯日文化協會に於て市當局、藝術界の人々を招待カクテル・パーテーを催した、招客中には白耳義使はじめ森參事官、工藤一等書記官、伯國大學總長歌日本文化協會伯國支部總裁レイト一國總領の巨星星を見せた

ン・メ・クシニヤ博士、ポルチナリ總領事夫妻その他多數伯

〝基金を國防獻金〟

轉居者續出のため

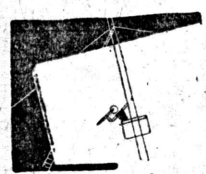
旭青年會遂に解散

マリリア縣シンナチーナ植民地旭青年會では過日總會の決議により解散、その基金全額四百人拾圓也を國防獻金にと本社へ寄託した、同植民地はマリリア市を距たる廿キロの至便の地であつたが、古地となり轉耕適地の獲得に困の維持困難となり今回解散の止むなきに立到つたものである因に解散當時の會員は左記の諸君であつた

會長村田明、副會長倉敷會計内藤推夫、會員石川藤夫、村田春義、久保常太郎、村田靜男、久保亮夫、坂本哲夫、橫本勇、比嘉洋

新しき主を拉く人ら (74)

―第壹回移民―南樹



……（十三）……

「コレオ・パウリスターノ」の記者は、日本移民の服裝に付いて歸途して居ることは當時をしのぶ資料としてなかなか面白い。

「男女共に安價な靴を贈き靴下もある」

と安價な靴とは兵隊靴のことである。

○

メー（○）ことを特に書いてゐることは、今日と雖も舊田舍に行くと往々にして靴下なしで居るものの少くない點から推して、當時に於ける西歐移民や、田舍の農園勞働者の狀態を知ることが出來る。洋服に付いては

○

尚洋（○）服が何れも新調にして清潔なるのである。既に洋服は日本の大工場で製造したものと見えるし

○

「洋服が日本金士に纏がつたものと見える」と驚いて居るなど、千九百八年代に於けるブラジル人の日本觀がどの程度であつたかが推察される

○

これ（○）は眞實である。

「彼等は現時正しく食事を取ることも出來なかつた者もあつたが、少しも顏色不關の色を見せず、先の者の食事を淸すまでも待つて居た。」

最初の日の食事に付いては即ち「ぶりごたごたしたことは既記の如くであつて、一寸御正しく食事を攝ることの出來ない點から推して、當時に於ける西歐移民や、田舍の農園勞働者の狀態を知ることが出來る。洋服に付いては

○

伯國（○）無心なることを記したるは、全く日露戰役の勳功に依て授けられたものである」

と云ふ文字である。

○

これ（○）邪氣な點から來てゐるかも知れない。勳章である以上、何處に行つて掛けても差支へないと云へばそれ迄である。しかし、現に角國主義者として疑問の目を以て見られ安き樣なことは、お互に愼むべきことであらう。實際第一回移民時中には赤十字章さへ胸間に飾々しく釣つて居たものがあつた。

「コレオ・パウリスターノ」の記事は最後に、

「サンパウロ州の產業は彼等に依つて、完全に開拓されはめて居る移民さんなどは何處の世界にもある筈がない。

「一時間程食堂に過ごした後、彼等は各自の室及寢台を知るために出て行つた。

茲に驚嘆すべきことは彼等の去つた後の食堂には一本の煙草の吸殼又は一點の吐唾の跡も無いことである。

これは他の外國移民が都もにして其居所を汚みにじりる煙草殼や吐唾で不潔にしてしまうのと比ぶべくも無い。

○

これ（○）は眞實である。

「彼等は現時正しく食事を

變更線の草分け

瀨ノ上百太郎氏

……惜しまれつゝ逝去……

ノロエステ變更線グワラペス市に手廣く事業を營む瀨ノ上商會主瀨ノ上保生氏慈父百太郎氏は長い間健康勝れず事業全部を保生氏に委ね專ら靜養中であつたが、最近腦に病ひ革まり去る九日午前九時自宅に於いて近親知己に哀惜されつゝ逝去した、氏は「更線の草分けとも言ふべき古部で特來開線の當時に着眼し瀨ノ上商會を起し熱心に事業經營にあたる傍、また子弟の敎育に努力して今日の大を成した人である

胃腸に エビオス

内外人の應援を得て

聖フ學園增築！

……豫算六十コントス……

一生を邦人子弟敎育に捧げるギード神父の經營になる聖市サンフランシスコ學園では、最近いよ〳〵生徒が增加するため校舍の擴張を感じてゐたが、このたび六十コントスの豫算を以て增築することゝなり八月初旬着工、遲くも新學期迄には竣成する筈である、聖市內イザルチーナ・モンゾニ夫人は當局の許可を得次第、卅一日の兩日アングロブラジレイラ（元マッピンのサロンに於て「お茶の會」を主催し、當日の收益金全部を增築資金の一部にと意外な應援を申出でギード神父はじめ關係者を感激させてゐる

〝三味入りで……

泣き笑ひする旦那藝〟

あす萬平で淨瑠璃大會

聖市天狗連（催の瀨瑠璃大會が明十九日（土曜日）午後七時から萬平食堂で催される、何がさて過去數年の公開で既に定評ある太夫連が總出で近松作の下町ものから、合邦などの淚いところまで屑衣に汗して唸るといふので、片やまた「鼬き天狗」と稱する連中が當夜を待ちかねてゐる有樣である、會主催者側は一般の來聽を大いに歡迎してゐる

米の重慶顧問

香港へ飛ぶ

【マニラ十五日同盟】重慶政府政治顧問に就任した評論家

北米陸軍自慢の巨人機

「空の要塞」聖市通過

去る九日擧行された亜國獨立記念祭に〝空の使節〟として參列した總勳機四基を備へる北米陸軍自慢の巨人機「空の要塞」二台は、昨十七日、リオ市向け出發した

――

ブ市空港建設

三千カベソ支出

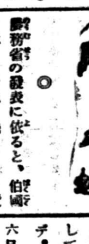
亜國ブエノス・アイレス特別地選定委員は、この程政府に對し、ブラタ河沿ひの好適地二百五十町歩を選定、これが買收費として三千万ペソの支出方を提案した

同委員會によつて選定された土地は、近く開通する「ネラル・パス大通りが何に達する邊の土地で總面積その地點の土地は一米四万廿四五ペソと稱してゐるが、特に十二ペソで購入し得ると云はれてゐる、因に同地飛行場が建設されるとすれば、建物及び整地の費用として、更に三千万ペソ位を必要とする由である

崇高な女神の姿

かんしんな大和撫子

小遣ひを節約して孤兒院へ



○

聖市某會社の發表に依ると、伯國は英への鐵鑛返還の代りに棉花七万五千梱、煙草三万ボンド、ミリヨ七万六千噸を購出したが、なほ今般機會に於て棉花六十万梱を購出する豫定であると

伯珈琲輸入課稅

伊太利が第一位

俵宛一コント二百七十五針

伯國の珈琲に對して現在輸入稅を課してゐないのは、米國英領カナダ、オランダ、アイルランド、マルタの五ケ國であるが、右以外の諸國が輸入稅として一俵につき幾何の課稅をなしてゐるか、これを四〇年一月廿四日現在、伯國に輸入して見ると、先づイタリヤが第一位で一コント二百七十五針、次がユーゴー、スペイン、ハンガリー、トルコとなつて日本はズーと下つて七十針三白レースで第廿六番目となつてゐる

棉の相場

サンパウロ棉花取引所建値

七月十六日

單位　十五キロ

	買値	賣値
四級	五六、〇〇〇	五八、〇〇〇
五級	五〇、〇〇〇	五一、五〇〇
六級	四六、〇〇〇	四七、〇〇〇

重要商品市況

七月十六日

	買値	賣値
◎バタタ	六〇キロ	
アマレーラエスペシアール	參圓	參圓
スペリオール	貳圓	貳圓
◆小麥粉一級	一袋	一袋
ファリンニヤ		

出度く戀ひ去る十二日多羅間鐵嶋夫妻の媒酌に依り聞都に於て擧式、さらに午後七時よりタボカルの自宅に於て盛大な披露の宴を張つた

結婚

ノロ線カフエランジヤ市東京館經營

一村齋合四三氏義弟

熊谷丹司氏は、開催在住中田三平夫妻の媒酌に依り河東旅館主河島利一氏三女みよ子嬢と去る三日華燭の典を擧げた

リンス驛タボカル植民地松下源太郎氏長男角太郎（二三）君とカフエランジヤ轟平野植民地林彌一氏長女時子（一九）さんとの良緣芽出度く纏ひ去る十二日多羅間鐵嶋夫妻の媒酌に依り聞都に於て擧式、さらに午後七時よりタボカルの自宅に於て盛大な披露の宴を張つた

結婚

マリリア市カンポスサーレス街二五七　電話　三一二三

伯國に有望なる美術工業專門特許權生產品賣りたし。價格六拾コントス（製造器具全部附）

詳細はブラジル時報社

宮下宛

募集

大工及指物

經驗有る方

大至急數名雇ひ度し

家具製造販賣業

加藤兼一

ルア・ダ・グロリヤ一二一

電話　二―九二〇五

雜貨卸賣專門

タマンコー場

格安大勉强

地方商人の御仕入れは是非弊店へ

在庫品豊富

カーザ・ダス・ベリウラス

CASA DAS VASSOURAS

R. Paula Souza 396 S. Paulo

青年を求む

十八歲より二十二歲迄

◆住込み　問合せは

聖市國井商店へ

イルマン・シン

プリシアナ街九番

果樹苗植付の好期

日本、歐洲產苗分讓

カタログ進呈

御希望の品種名御知らせ次第

時報商事部

法律事務一般及調停

木下事務所

聖市ジョン・メンデス廣場リベルダーデ角八階八四―八五號室　電話一二八六

日伯歯科醫院

Av. Rangel pestana, 12-8.o and. Salas 804, 805, 806, 807

Esquina do Largo da Sé

大阪歯科醫學士　林博之

Dr. S. I. Perera

院長　村上眞一郎

一般歯科　レントゲン科　ポルセラン冠及ブリッヂ　口腔外科

電話　二―四〇二二

自宅　電話　十―二五〇六

青少年女從業員

●求工場從業員　至急雇入

御希望の方は午後七時より御來談乞

家庭內職あり

御希望のかたは左記へ御問合せありたし

コンセレイロ　フルタード街一四〇二

カブラヤ商會

電話　七―六二〇〇

漫才の樞機軸

全國婦人大會

ワカナが口から出まかせ饒りまくる抱腹絕倒盤

再度發賣

ミス・ワカナ　玉松一郎

―物語―

娘浪曲師（四枚）

樂詩郎熱演

―☆―

ティチク入社第一回作

―★―

ビクター新體制ぶし

都山琉

愛の山河

楠木繁夫

ゐろり戰談

新田八郎

眞晝の陣營

楠木繁夫

―☆―

ビクター七月新譜

二、三日中に發賣致します

聖市　羽瀨商店

電一二―一五七五

郵二一A

蔬菜相場

七月十七日

（コチア產組調）

トマテエスペシアル	箱	三〇	三五
ブリメーロ	〃	一六	一八
セグンド	〃	一四	一六
レギーラ	〃	一二	一四
ピメントン	〃	八	一〇
ベージ	〃	一〇	一二
エルビーラ	〃	八	一〇
ポブリンニヤ	〃	三〇	三五
ベビーノ	〃	三〇	三五
人參	瓩	一二〇〇	
コーベアフール	〃	一〇〇	
パタス	〃	二〇	二五
玉子	一打	一二	

謹告

私儀今般ブ・プルデンテ農業者產業組合專務理事を辭任致候

辭任の經緯に付いては近日中聲明書を各組合員諸氏に發送可致候に付眞相御承知下され度候

右取敢ず紙上を以て辭任の御挨拶申上候

一九四一年七月十二日

ブレシデンテ・プルデンテ

久米儀一

ブ・プルデンテ農業者產業組合

組合員各位へ

相馬法律事務所

土地周旋（郊外・奥地）

法律相談、顧問、遺言、金融投資相談、婚姻、離婚手續其の他諸官廳役所への手續一切

正確

迅速

聖市フェリスベ・ブ・オリベーラ街二一番

七階五號室　郵函　四四一八

電話　二―七六〇九

パールは酒へ井ビング

AO PINGUIM

Av. S. João, 128 - R. Anhangabaú 3

レストランテ

三階

オーケストラは夜七時から一時迄

日曜・休日は晝間も

電話　4-5507　電話　4-2626

「マア…お爺さん、そんなに酒山召上つて!?――」

「養命酒をのみ初めてから胃腸の具合が扇面によくなつて食慾が進むようになつた！　アゝもう一杯イー――」

ブラジル特約店

羽瀨商店

郵函二一A

CASA ALMEIDA E IRMÃOS

ALMEIDA E ALMEIDA　FUNDADA EM 1894

PRAÇA DA LIBERDADE, 42　PHONE 2-1185 - S. PAULO

季節の奉仕品

コベルトール

テシードデラン

其他

防寒着一切!!

驚く程安いお値段！

Redação — Rua Fagundes, 196
Telefone 7-4670
Caixa Postal, H

NOTICIAS DO BRASIL

Diretôr MASAHIRO SAMESIMA

Assinatura Anual ..... 60$000
Semestre ... 30$000
Numero do dia ... 300 reis

ANO XXIV — S. PAULO SEXTA FEIRA 18 de JULHO de 1941 — DIARIO No. 2531

O sr. dr. Fernando Costa visitou, ontem, o arcebispo metropolitano

O sr. dr. Fernando Costa, Interventor Federal, acompanhado deseu secretario particular e chefe de gabinete, sr.. Nelson Luiz do Rego, e do major José Hipolito Trigueirinho, chefe da Casa Militar da Interventoria, fez, na tarde de ontem, uma visita de cortezia ao sr. arcebispo metropolitano, d. José Gaspar de Afonseca e Silva.

O sr. dr. Fernando Costa, no palacio s. Luiz, foi recebido por monsenhor Ernesto de Paula, vigario geral, e pelo padre Nelson Norberto Vieira, secretario particular do sr. acebispo, que o acompanharam até o salão nobree, ondee o aguradava o sr. arcebispo metropolitano.

OUVINDO OS LAVRADORES PAULISTAS

Atendendo ao estado atual que atravessa a nossa agricultura e ao natural reflexo de problemas economicos e técnicos consequentes sôbre a vida do agricultor, resolveu o sr. Interventor Federal promover uma reunião de todos os agricultores do Estado, que se farão representar por um enviado de cada municipio, escolhido pelos Prefeitos Municipais.

Para facilitar esse trabalho, foi o Estado dividido em 6 zonas e designado um dia para receber os representantes da cada zona, que são em numero de 45. Desse modo, os agricultores paulistas poderão prestar os seus depoimentos e as suas informações ao Chefe do governo do Estado, para que facilitem a tarefa do poder publico no desejo de dar solução para problemas que são de vital importancia para a economia do nosso Estado.

Os enviados das seis zonas serão recebidos nos dias 21 22, 23, 24, 25 e 29 deste mês, conforme circular que acaba de ser expedida pelo Sr. Secretario da Agricultura e que é acompanhada de um curto questionario onde cada representante dirá, em rápidas palavras, as questões mais interessantes para o seu municipio.

Destarte, a partir do dia 21 deste e a terminar no dia 29, será auscultada a opinião da lavoura e conhecida a situação em que a mesma se encontra nas diferentes regiões do Estado.

ASSINATURA DE CAIXAS POSTAIS

Comunica-nos a Diretoria Regional dos Correios e Telegrafos que se acha aberto desde 1.o do corrente, encerrando-se impreterivelmente a 23 deste, o prazo para reforma das assinatura semestrais e anuais de caixas postais alugadas na séde da Diretoria.

Do dia 24 em diante, as caixas, cujas assinaturas não forem reformadas, serão fechadas e consideradas vagas.

1.ª Exposição Regional de Araçatuba

Comunica-nos o Departamento de Industria Animal que a 1ª Exposição Regional de Araçatuba, que teria lugar nos dias 26, 27 e 28 de julho corrente foi adiada para 22, 23 e 24 de novembro deste ano.

Motivou esse adiamento o fato de se tornar necessario realizar o certame em época onde os animais expostos não sofram as consequencias da forte estação invernosa que o Estado no momento atravessa.

Além disso, havendo sido realizadas quatro Exposições Regionais em São Paulo, em meses sucessivos, de março a junho, respectivamente em Pindamonhangaba, Colina, Itapetininga e S. João da Bôa Vista, não foi possivel antecipar a realização da mesma, o que teria sido recomendavel.

O adiamento do certame para novembro trará tambem a grande vantagem de permitir aos criadores um preparo mais cuidadoso de alguns reprodutores finos, que figurarão no mesmo, uma vez que os especimes, em maioria, deverão constituir-se de animais criados e mantidos em regime de pasto, muito embora recebam relativo tratamento.

2.º concurso do Instituto Brasileiro de Cultura Japônesa

RIO, 14 (Pelo telefone) — Sob a presidencia do prof. Raul Leitão da Cunha, realizou o Conselho Administrativo do Instituto Brasileiro de Cultura Japonesa mais uma reunião, afim de escolher os nomes que integrarão a comissão julgadora doss trabalho apresentados ao 2.ºconcurso literario por elle instituido entre os autores brasileiros. Por unanimidade foram indicados os nomes dos srs. academicos Claudio de Souza, Luiz Oscar Tenorio e secretario da embaixada Tadao Kudo para formar esse juri.

A seguir, o Conselho Administrativo, por proposta do jornalista Borja de Almeida, aprovou a consignação em ata de dois votos de louvar — um ao comandante Luiz Autran de Alencastro Graça pelo seu magnifico livro «Quadros pitorescos da vida japonesa» recem publicado e outro à jornalista senhora d. Zenaide Andréa pela maneira brilhante com que vem de traduzir para o nosso idioma a famosa obra historiaca de Yoshio Nagayo «A imagem de bronze», um dos grandes sucessos de livraria do momento. Foi ainda anunciado aos presentes o proximo lançamento de um trabalho do sr. Luiz Antonio Pimentel, intitulado «Contos do Velho «Nipon», obra inspirada no «folklore» e dedicada as crianças

O NOTICIARIO ESTRANGEIRO DO «NOTICIAS DO BRASIL» FORNECIDO PELA AGENCIA TELEGRAFICA «DOMEI» JAPONESA

LEIA O NOSSO
KODOMO NO SONO
Suplemento do jornal "Noticias do Brasil"

Louvavel gesto da Colônia Japonesa de São Paulo

50:000$ para as vitimas das enchentes do Rio Grande

Os diretores dos jornais «Brasil Asahi», «Noticias do Brasil», (Noticias de São Paulo» e «Nambei Shimpo», editado em São Paulo, logo que asssumiram um carater de verdadeira calamidade publica as inundações no Rio Grande do Sul, resolveram iniciar uma subscrição populas no seio da laboriosa colonia japonesa, radicada neste Estado.

Ao gesto dos jornais japoneses os elementos da colonia corresponderam imediatamente sendo recolhida em poucos dias a importancia de 50:000$000.

Encaminhando ao presidente da «Sociedade Sul Riograndense», aquelee donativo os diretores dos jornais japoneses endereçaram-lhee um oficio no qual expressaram os sentimentos de pesar dos japoneses que vivem e trabalham no Brasil com «os votos de solidariedade aos sofrimentos do heróico povo riograndense».

Pelo Correio da Tarde, Santos.

A repressão á queima de fogos proíbidos

RIO, 12 — (via Vasv) — Foi coroada de pleno êxito, no corrente ano, a campanha da Policia contra a venda e queima de fogos pribidos, durante o mês de maio e junho ultimos.

Comprindo as determinações do major Filinto Muller, a Delegacia Especial de Segurança Politica e Social realizou severa vigilancia, em todos os pontos da cidade, detendo a maioria dos infratores.

Segundo os dados colhidos pelo capitão Batista Teixeira, delegado especial, foram lavrados durante aquele periodo, 122 autos de apreensão, sendo inutilizadas 382.381 unidades.

Durante o mesmo periodo, foram detidas 171 pessoas, sendo a importancia total das multas impostas.

Em maio foram apreendidas 105.166 unidades, apreendendo-se em junho 277.166 unidades.

Diante de ação da Policia, as festividades de S. João transcorrer quasi sem incidentes, reinando um ambiente de calma e tranquilidade em todo o Rio de Janeiro.

Visita do jornalista Ricardo Saenz Hayes ao sr. Interventor dr. Fernando Costa

Acompanhado do prof. Candido Mota Filho, direetor geral do D. E. I. P., esteve, ontem, no Palacio dos Campos Elisecos, em visita ao sr. Interventor dr. Fernando Costa, o jornalista Ricardo Saenz Hayes de «La Prensa», de Buenos Aires.

Cordialmente recebido pelo Chefe do Governo paulista e membros de seu gabinete, oc onhecido publicista argentino manteve longa palestra com s. excia., trocando ideias sobre assuntos relacionados com o espirito de amizade que une os povos do Brasil e da Argentina.

Produção nacional de oleos vegetais

RIO, — (Pelo telefone) — sob o titulo «O Brasil e sua podução de oleo de pau rosa», o orgão uruguaio «Diario Rural», publicou o seguinte topico:

« O Brasil produz, atualmente, mais de vintee especies de oleos vegetais, achando-se o futuro econômico dessa exportação plenamente as egurado pelas meddias do governo federal, tão previdente em sua politica protecionista

«O Brasil produz, atualmente, mais caros e de mais dispendiosa extração, ogrou, ha pouco anos, tão minguadas cifras, quee, em 1938, não ultrapassaam 1.000 quilos.

Com o impulso dado pela ação do overno, esse volume atingiu, no enanto, 18.800 quilos, acrescimo consideravel através do qual se evidencia ategoricamente o vivo interesse com que se encara a sua produção.

Esse oleo é, como se sabe, estraído do pau rosa e apresenta-se na forma de um liquido incolor, muito fluido e de perfumepenetrante, utilizado como ixador na industria da perfumaria.

E' hoje o Brasil o unico país exportador desse delicado oleo para todas as partes do mundo, fixando os preços e regulando-lhes a coloração a seu arbitrio.

Isso dá uma idéia da grande importancia com que se vem procurando superar a sua extração no grande país do setentrião».

Visita dos técnicos uruguaios á Federação das Industrias

Acompanhados do sr. Erneesto Kuhn Talay, consul do Uruguai em São Paulo, estiveram, ante-ontem, às 17 horas, na sede da Federação das Industrias do Estado de São Paulo, os srs. drs. Lionel Wibmer Long e Juán P. Fernández, professores da Escola Industrial de Mecanica e Eletrotecnica de Montevidéu, e dr. Horacio Peirano industrial uruguaio.

Os visitantes, que foram recebidos na sede da entidade dos industriais, pelo secretario-geral, dr. Guilherme Vidal Leite Ribeiro, e outros altos funcionarios, percorreram varias dependencias da sede. Permanecendo alguns dias nesta capital, os professores da Escola Industrial de Mecanica e Eletrotecnica de Montevidéu, visitarão, por iniciativa da Federação das Industrias, o Instituto Profissional Masculino, o Centro de Seleção Profissional, o Liceu de Artes e Oficios e o Instituto de Eletrotecnica.

Ternos de fibra de baleia

A imprensa nova-iorquina acaba de noticiar que estão sendo usados em Tóquio ternos feitos de fibra de baleia Esses ternos são o resultado das experiências levadas a efeito na fabricação de peles de baleia por uma companhia de Shimonoseki. A fibra dapele da baleia pode ser satisfatoriamente misturada com lã, seda e fibra sintética cortada. A resintência por ela oferecida à agua é forte; é de facil tingimento. De uma pele de baleia de tamanho médio pode-se obter fibra bastante para 60 ternos. A companhia acima referida pode fornecer material para 180.000 ternos por ano e se todas as companhias japonesas explorando o mesmo produto cooperarem, poderão fornecer fazenda para 600.000 ternos.

A produção mineira de mica

RIO, 12 (via Vasp) — O Brasil figura entre os principais produtores de mica, cuja exploração teve inicio, em nosso país, durante a guerra de 1914-18. A qualidade mais explorada é a muscovita ou mica rubi, abundante nos Estados de Minas, Goiaz, Baía Rio de Janeiro e nordeste.

Segundo informações do Departamento de Estatistica de Minas Gerais ao Ministerio da Agricultura, esse Estado produziu, em 1939, 998.415 quilos de mica, no valor de 19.968 contos contra 874.622 quilos, no valor de 17.492 contos, em 1938, e 568.1776 quilos no valor de 11.364 contos, em 1937.

Em 1939, a maior produção mineira coube ao municipio de Governador Valadares, com 326.319 quilos, no valor de 6.526 contos, seguindo-se o de Carangola, com 126.000 quilos, no valor de 2.520 contos.

A exportação brasileira de mica, em 1939, atingiu a 435.138 quilos, no valor de 7.891 contos.

Atualmente, volta esse produto a experimentar grande procura por parte de varios mercados, aumentando assim a produção nacional.

A light continuará com o serviço de Bondes

O sr. Interventor Federal recebeu ante-ontem, am audiencia, o dr. Odilon E. A. Souza, superintendente geral da Light and Power, tendo sido, então, feitos os necessarios entendimentos sobre o prosseguimento do serviço de bondes, nas condições atuais, após a data da expiração contratual, isto é, hoje, dia 17 de julho.

O sr. Interventor, encontrando, mais uma vez, o melhor espirito de colaboração por parte da grande empresa que ha tantos anos presta serviço ao povo de São Paulo, vem dar uma solução a tão magno problema, que tanto tem pendido a atenção publica.

Fiscalização e classificação de frutas citricas

RIO, 14 (Pelo telefone) — O Ministro interino da Agricultura aprovou o regulamento para colheita, fiscalização e classificação das frutas citricas nesse Estado, destinada à exportação, o qual fôra proposto pelo Interventor dr. Fernando Costa.

Pelo regulamento aprovado fica instituido no Departamento Nacional da Produção Vegetal, o registro dos exportadores de frutas citricas.

O aludido documento, publicado no «Diario Oficial», de 12 do corrente, obriga o citricultor a combater as molestias e pragas dos pomares; especifica quais as frutas destinadas à exportação; refere-se ás caixas de colheitas de expotação e casas de embalagem; determina as condições de transporte, trata, finalmente, do preparo e embalagem, envoltorio, coloração artificial, frutas refugo, marcação e rotulagem das caixas, fiscalização, classificação fiscais, certificados de classificação, reclassificação, taxas e penalidades.

Trata-se, pois, de medida altamente benefica para a economia nacional, de vez que São Paulo é o maior exportador de tais produtos.

Um valor! Uma oportunidade!
Um excelente negocio!
Na Colonia Nipônica
"ANUNCIOS"
Sirva-se dos
do
"NOTICIAS DO BRASIL"
Rua Fagundes, 196 - Fone 7-4670
Caixa Postal, H. S. Paulo

世紀の英雄 (百十八)

舗道と川端 (十三)

番伸二

「——御存知ないかも知れぬが、私が何をぼほうとしてゐるか既にお解りになつた事と思ふ。それが、ハルピンへ行きたいと言ひ出すには餘々の決心でない事は知つてゐます。ホテルの勉強、そんな事ではないわにはよくあれの氣持ちがわかる——」

「と、仰有いますと」

「貴嬢ちや、貴嬢の腦へ行きたいのだ。貴嬢がハルピンかまたはチャムスへ歸るか知れぬが、自分もついて行つて貴嬢を見守つてゐたいのです。それが流石に言ひ出せないからホテルの勉強など、あれの日課にも無い嬢を言つてゐる」

「まあ、あの人は！」

嬢さもあつた。驚きもあつたが、利巧な貴嬢には、私が何をぼほうとしてゐるか既にお解りになつた事と思ふ。それが、ハルピンへ行きたいと言ひ出すには餘々の決心でない事は知つてゐます。ホテルの勉強、そんな事ではないわにはよくあれの氣持ちがわかる——」

「と、仰有いますと」

「貴嬢ちや、貴嬢の腦へ行きたいのだ。貴嬢がハルピンかまたはチャムスへ歸るか知れぬが、自分もついて行つて貴嬢を見守つてゐたいのです。それが流石に言ひ出せないからホテルの勉強など、あれの日課にも無い嬢を言つてゐる」

「まあ、あの人は！」

嬢さもあつた。驚きもあつたが、利巧な貴嬢には、私が何をぼほうとしてゐるか既にお解りになつた事と思ふ。それが、ハルピンへ行きたいと言ひ出すには餘々の決心でない事は知つてゐます。ホテルの勉強、そんな事ではないわにはよくあれの氣持ちがわかる——」

「と、仰有いますと」

「貴嬢ちや、貴嬢の腦へ行きたいのだ。貴嬢がハルピンかまたはチャムスへ歸るか知れぬが、自分もついて行つて貴嬢を見守つてゐたいのです。それが流石に言ひ出せないからホテルの勉強など、あれの日課にも無い嬢を言つてゐる」

「まあ、あの人は！」

嬢さもあつた。驚きもあつた。さまざまなる感情が交錯した彼女。さつとはてつて來る顏を掌で押さへ劍の父を凝視してゐる「わしは、五族協和の精神といふものが餘りにも無いのは知つてゐます。然し民族の血といふものは交れば交る程良くなる事も知つてゐる。血統の純粹といふ事を別にしても、文化の程度が異り、民情の異つた民族がすぐさま手を握り合ふことは如何なる國、如何なる民族の間でも不可能です。如何に五族協和だからと言つても備なく、いきなりとびこんで行くことは將來の危險を來めることになるでせう、正しい力と正しい愛は正しい友を造るが、無分別な力と愛は却つて友誼を損することになるのは例をあげずとも明かだらうと思ひますが、爲はその結果が餘りにも多くの悲慘となつて現はれる例をまざ〳〵と見せつけられて來た。あゝ、とんだ御厄介になつてしまひました。氣の毒さもあつた。さまざまなる感情が交錯した彼女。さつとはてつて來る顏を掌で押さへ劍の父を凝視してゐる「わしは、五族協和の精神といふものが餘りにも無いのは知つてゐます。然し民族の血といふものは交れば交る程良くなる事も知つてゐる。血統の純粹といふ事を別にしても、文化の程度が異り、民情の異つた民族がすぐさま手を握り合ふことは如何なる國、如何なる民族の間でも不可能です。如何に五族協和だからと言つても備なく、いきなりとびこんで行くことは將來の危險を來めることになるでせう、正しい力と正しい愛は正しい友を造るが、無分別な力と愛は却つて友誼を損することになるのは例をあげずとも明かだらうと思ひますが、爲はその結果が餘りにも多くの悲慘となつて現はれる例をまざ〳〵と見せつけられて來た。あゝ、とんだ御厄介になつてしまひました。氣の毒さもあつた。さまざまなる感情が交錯した彼女。さつとはてつて來る顏を掌で押さへ劍の父を凝視してゐる「わしは、五族協和の精神といふものが餘りにも無いのは知つてゐます。然し民族の血といふものは交れば交る程良くなる事も知つてゐる。血統の純粹といふ事を別にしても、文化の程度が異り、民情の異つた民族がすぐさま手を握り合ふことは如何なる國、如何なる民族の間でも不可能です。如何に五族協和だからと言つても備なく、いきなりとびこんで行くことは將來の危險を來めることになるでせう、正しい力と正しい愛は正しい友を造るが、無分別な力と愛は却つて友誼を損することになるのは例をあげずとも明かだらうと思ひますが、爲はその結果が餘りにも多くの悲慘となつて現はれる例をまざ〳〵と見せつけられて來た。あゝ、とんだ御厄介になつてしまひました。

そして劍の父の存在を忘れたかのやうに、そこから挨拶もせず扉の外に逃れて行つた。

彼女の走り去つた後、その衣裳から撥ねもた猫が一匹、怨しく扉の下を泊子を追ふやうに泳いでゐた。

劍の父から遠れ去つて、一人考へをまとめやうとした其處は、このホテルの應接間であつた。

餘興團からのさんざめきが風の流れのやうに讀大された静寂さされたりして聞こえて來る他は、ストーブの中でか赤と熾る燃え殘りの石炭のさりと崩ちる燃え殘りの石炭の音すら耳にしみる靜けさだ。

そこで、泊子は椅子に凭れるやうに掛たまゝ、ぼんやりとストーブの火を眺めてゐる何時の間にか劍南戰と塚田襲太郎の間に我が身をへれて困惑しきつてゐる自分を發見し愕然のやうにおどろくのであつた。

日本からの雑誌は御申込下されば迅速に御送附致します
時報商事部

ブラジルで最優良のガジミーラはマルカ「ノービス」です
染色絶對保證、優美な新柄模様、値段廉價
御出掌の際は是非當店に御立寄下さい
製造販賣元 ラニフイシイオ サンタ・ローザ
聖市ベンヂャミン・コンスタン子街四八番 電話三一六三四一

Tsuguo Kishimoto
TRADUTOR PUBLICO JURAMENTADO
Escritorio: Praça da Sé, 6 e 2.o and. sala, 24
Tel. 2-1137 - C. P. 1124
São Paulo

法律事件一切
官廳諸手續
飜譯及び人事相談
岸本法律事務所
公認飜譯人 岸本次男
聖市プラタサンタ・七六十二番
二階 二十四號室
郵函二二四 電話二一一三七

NOBIS
R. Benjamin Constant, 48
Fone. 3-6341 - São Paulo

お待ちかねの三雜誌六月號本日到着！
健全明朗な慰安と、正しき處世の指針と成る・新鋭の名篇傑作滿載！
當地書店にあり

キング
講談倶樂部
富士

地球の屋根 大下宇陀兒
妻の花々 大佛次郎
故山に還る 林房雄
英本土上陸作戰と米國の參戰 陸軍中將 小磯國昭
地底の囚人 江戸川亂歩
軍神杉本中佐 山岡莊八
民族凱旋曲 藤川研一